別表2(運営規程第9条関係)

通所リハビリテーション利用料金表

単位

令和6年6月1日改定

1 介護給付費の自己負担額

高崎市は、6級地で1単位当たり10.33円で算定し、利用者の負担割合を乗じた金額が負担額

○基本料金等

単位:点数/回

利用時間	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
1時間以上2時間未満	369	398	429	458	491
2時間以上3時間未満	383	439	498	555	612
3時間以上4時間未満	486	565	643	743	842
4時間以上5時間未満	533	642	730	844	957
5時間以上6時間未満	622	738	852	987	1,120
6時間以上7時間未満	715	850	981	1,137	1,290
7時間以上8時間未満	762	903	1,046	1,215	1,379

延長加算

8時間以上9時間未満	50
9時間以上10時間未満	100

○各種加算

契約者全員者が対象となる加算

科学的介護推進体制加算	40単位/月	利用者ごとの、ADL値、栄養状態、口腔機能、認知症、疾病・服薬の状況等の基本的な情報を厚生労働省に提出し、必要に応じてサービス計画を見直すなど、サービスの提供にあたって、情報を活用していること
栄養アセスメント加算	50単位/月	管理栄養士を1名以上配置して、多職種の者が共同して栄養アセスメントを実施し、家族等に対してその結果を説明、入所者ごとの栄養状態等の情報を厚生労働省に提出し、適切かつ有効な実施のため情報を活用していること
サービス提供体制強化加算(Ⅱ)	18単位/月	厚生労働省が定める職員配置を実施
介護職員等処遇改善加算(Ⅰ)	1月あたりの利用料金に8.6%を乗じた額の1割	厚生労働大臣が定める基準に適合している施設が利用者にサービスを行った場合

ご契約者の健康上の必要等に応じて対象になる加算

入浴介助加算(Ⅰ)	40単位/日	入浴介助を行った場合
入浴介助加算(Ⅱ)	60単位/日	理学療法士等が利用者居宅を訪問し、浴室の環境等を評価し、居宅の浴室に近い環境で入浴介助を行った場合
短期集中個別リハビリテーション実施加算	110単位/日	退院日等から3か月間に集中的(週2回)に個別リハビリを行った場合
認知症短期集中リハビリテーション実施加算(Ⅰ)	240単位/日	認知症と判断され、通所開始日等から3か月以内に集中的に個別リハビリを行った場合
認知症短期集中リハビリテーション実施加算(Ⅱ)	1,920単位/日	認知症と判断され、通所開始日等の属する月から3か月以内に集中的に個別リハビリを行った場合
リハビリテーションマネジメント加算(ロ) PT・OTが利用者等に説明 リハビリテーション計画書を厚生労働省に提出	6月以内	593単位/月 医師等が共同して利用者ごとのリハビリテーション実施計画を策定し、計画に従いリハビリテーションを行い、更に1か月に1回以上リハビリテーション会議を行った場合につき6か月間の算定(1月に4回以上通所。新規利用者の場合、1月までの間に居宅を訪問し、リハビリテーション実施計画を作成)
	6月超	273単位/月 ハビリテーション実施計画書を作成し、6か月を超えてリハビリテーションを行った場合に算定(3か月に1回以上のリハビリテーション会議を行う。)
		270単位/月 事業所の医師が、利用者又はその家族に説明し、利用者の同意を得た場合
リハビリテーションマネジメント加算(ハ) PT・OTが利用者等に説明 リハビリテーション計画書を厚生労働省に提出	6月以内	793単位/月 所定の職種による栄養アセスメントや口腔アセスメントの実施のうえ関係職種が利用者に関する情報を相互に共有し、医師等が共同して利用者ごとのリハビリテーション実施計画を策定し、計画に従いリハビリテーションを行い、更に1か月に1回以上リハビリテーション会議を行った場合につき6か月間の算定(1月に4回以上通所。新規利用者の場合、1月までの間に居宅を訪問し、リハビリテーション実施計画を作成)
	6月超	473単位/月 ハビリテーション実施計画書を作成し、6か月を超えてリハビリテーションを行った場合に算定(3か月に1回以上のリハビリテーション会議を行う。)
		270単位/月 事業所の医師が、利用者又はその家族に説明し、利用者の同意を得た場合
栄養改善加算	200単位/回 (月2回まで)	BMIが18.5未満である者等に対して栄養改善サービスを提供した場合(この場合は栄養アセスメント加算を算定しない。)

事業所が送迎を行わない場合(片道につき)	-47単位/回	
重度療養管理加算	100単位/日	厚生労働大臣が定める状態にある利用者に対して計画的な医学的管理のもと、通所リハビリテーションを行った場合に加算
退院時共同指導加算	600単位/回	入院中の者が退院する当たり、通所リハビリテーション事業所の理学療法士等が、退院前カンファレンスに参加し、退院時共同指導を行い通所リハビリテーションを行った場合

2 介護保険の給付対象とならないサービス

利用金額の全額がご契約者の負担となります。

(1) 食費

朝食 620円 昼食 640円 夕食 640円

※通所リハビリテーション利用時間帯によっては、食事の提供ができないことがあります。

(2) 日用品費

150円/日 ティッシュペーパー、シャンプー、石鹸、歯ブラシ、歯磨き粉等日常生活雑貨

(3) その他(利用者の選定する特別な食事の費用等)は、ご相談ください。

3 支払方法

・前月分の請求書を毎月10日(日・祝日の場合翌日)に発行しますので、その月の27日(土日・祝日の場合翌日)までに支払うものとします。

なお、支払いの方法は原則として口座振替とします。但し、困難な場合には、別途協議するものとします。